長野県

飯田警察署と合同で水難救助訓練を実施

飯田広域消防本部

飯田広域消防本部では、令和８年７月１日（水）、静水域における船外機付きボートの操船技術の向上を主として飯田警察署職員と合同で水難救助訓練を松川ダム湖で実施しました。
ドローンを用いた捜索訓練に加え、洪水等における浸水域の住家等を想定した救出訓練を実施しました。

訓練を通じて操船技術の習熟、災害対応能力の強化だけでなく､飯田警察署職員との顔の見える関係を構築し、災害現場での円滑化、連携強化に繋がり、とても有意義な訓練となりました。



今後も合同訓練を継続し、災害時での円滑な連携活動に繋げてまいります。

愛知県

豊橋市消防本部・工事業者合同での熱中症対応・救助訓練

豊橋市消防本部

豊橋市消防本部は８月28日、工事中の橋で工事業者と合同で熱中症対応・救助訓練を実施。狭あいな仮設足場では、作業員が簡易アイスバス等での応急冷却と通報を行い、救急隊が布製担架で搬送する「命のリレー」を展開。また、高所足場から転落し宙吊りになった要救助者に対し、橋上から進入した救助隊員が救助用縛帯（サバイバースリング）を装着し、救助工作車のクレーンと引揚げ用器具（プーリーキット）を用いて救出。初の合同訓練を通じて特殊環境での連携体制を強化した。



宙吊り救助活動の様子

消防通信 望楼 ぼうろう

京都府

海上保安庁機動救難士との合同救助訓練を実施！

舞鶴市消防本部

舞鶴市消防本部では、９月３日から５日の３日間、第八管区海上保安本部の機動救難士と合同救助訓練を実施しました。

複雑多様な救助事案や大規模災害を想定した連携強化を目的に、停泊中の巡視船を座礁船等に見立てた訓練を行いました。狭隘な船内からの引き揚げ搬送やテンションラインによる救出、はしご車と連携した活動など実践的な訓練を展開したほか、海難事故における消防との合同活動事案の意見交換会も実施しました。



今後も連携を深め、地域防災力の向上に努めます。

愛媛県

愛媛県消防長会１DAYインターンシップを開催しました

愛媛県消防長会

愛媛県消防長会では、令和８年８月５日（水）、１ＤＡＹインターンシップを開催しました。

このインターンシップは、職業意識の向上などを目的としており、当日は、68名が参加しました。

午前中は、愛媛県消防学校で先輩講話や初任科訓練生の見学を行い、午後からは、消防隊等が実際に行う活動を体験してもらいました。

参加者からは、「消防士を目指す覚悟が固まった」などの感想がありました。

今後も消防職の魅力を発信するとともに、人材確保に繋げていきます。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。
ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】